

住民説明会（町内会 第4回） 議事録

- 日 時 令和8年6月30日（火） 18：30～19：40
- 場 所 府中南公民館 1階ホール
- 対象町内会 鹿籠上、鹿籠下、桃山1区、桃山2区、桃山3区、桃山4区、桃山5区、桃山6区、桃山7区、青崎中第1、青崎中第3
- 町出席者 寺尾町長、桑原副町長
- 事務局 谷口総務企画部長、藤永政策企画課長、西山政策企画課課長補佐、浅田主査
- 参加者数 34人
- 内 容
 1. 開会
 2. 町長あいさつ
 3. 出席者の紹介
 4. 本日の流れ
 5. 資料説明
 6. 質疑応答
 7. 町長あいさつ
 8. 事務連絡
 9. 閉会
- 配付資料 次第
説明資料
パンフレット
アンケート（参加者記入後、事務局が回収）

●概要

1. 開会
2. 町長あいさつ
3. 出席者の紹介
4. 本日の流れ

説明会の概要について事務局から説明。

5. 資料説明

説明資料により、事務局から説明

(町長)

私の方から、若干補足をさせていただく。

説明の中にあった今後人口が5万人をきる恐れがあるというのが、資料編32ページの推定値である。

第5次総合計画は、人口がこのように下がっていくのを踏みとどまろうという計画となっており、そのために色々な施策を打っていく一環として、市制施行という、町を売り出していく部分も入っている。

人口減少の傾向について、次のページに実際の人口の推移がある。令和4年が5万3,000人というピークであり、それからずっと右肩下がりになっている。

一番気がかりなのが出生数であり、これまで府中町は毎年500人くらい生まれていたが、これが急に少なくなった。特に去年は369人ということで、400人を割った状況となっている。

こういった状況が続くと、人口が減少してまちの活性がなくなっていく。人口が5万人をきることにものになってしまうので、今何か手を打たなければならない。

そこで考えたのが、市制施行を含めたシティプロモーションをしっかりと推進していこうということである。

説明の冒頭にアニメを見てもらったが、これは椿町ファミリーといって、町のPRキャラクターとして、町内在住の漫画家の田中宏さんに作っていただいたキャラクターであり、田中宏さんに原案と監修をお願いして作ったのが、先ほどのPRアニメである。

この動画は、町内に住む幸せな三世代家族の日常を描いた作品で、町内での暮らしの魅力を伝えていくために作成し、YouTubeや役場の2階ロビー、広島駅

の南口地下広場、イオンモール広島府中のマシュパンギャラリーで放映している。
7月からは、映画館バルト11の全スクリーンで上映前に流す予定としている。

目的としては、シティプロモーションということで、若い世代に府中町の温かい暮らしをしっかりと伝えていきたいということ。それによって、府中町で暮らすことを選択肢として考えていただくための取組の一つである。

この取組の一環として市制施行を考えており、名前をPRすることによって、府中町の魅力である商工住のバランスの取れた快適で暮らしやすいまち、そして暮らし心地県内ナンバー1という評価を7年連続で得ている町だということを広くアピールしたいと考えている。そういったアピールにより、府中町に移住してもらいたい。

さらに、府中町での働き先の確保や、新しい店舗・事務所などの企業誘致などにより、地域の活性化と人口維持を図っていきたい。

現在、市制施行を検討しているという内容は、テレビ局も含め多くのマスコミに取り上げられている。例えば審議会や特別委員会の際も取材を受け、本日の新聞にも市制施行について掲載されており、非常にマスコミに取り上げられやすいものとなっている。

市制施行には、先ほど説明したように臨時的な費用が必要となるが、このPR効果、全国に対する情報発信効果というのはそれ以上のものがあるのではないかと思う。

特に、直近で市制に移行した町は、平成30年10月の福岡県的那珂川市であり、もし今回、府中町が市制施行することになれば、令和になって初めての市制施行、初めて誕生した市ということで、非常に明るい話題を提供できるのではないかと思う。全国で大きく取り上げられ、情報発信ができると考えている。

また、マツダやイオンモールのある、暮らしやすいまち、子育てしやすいまちという都市のイメージやブランドを高めることができ、その認知度も高まると思っている。町から市へ新しくなるということで、府中町に対する発展的なイメージができていくとも考える。

また、市制施行だけでなく、全国に府中町のその他の取組、区画整理や公園再整備なども一緒にアピールし、皆さんの注目を集めたい。

現在、揚倉山健康運動公園の再整備を実施しているが、そこにふるさと納税などによる寄附のお願いをしていこうと思っている。府中町にサンフレッチェレジーナなどが練習拠点として使える大きな公園が再整備されるといったアピールをして、寄附を集めていくことも考えている。

また、向洋の区画整理についても、新しい店舗や企業の進出などにアピールできるのではないかと考える。

令和初の市としてブランド力を高め、全国から注目を浴び、このまちの良さをし

っかりアピールすることで、この街に人、物、仕事、情報、お金を呼び込んでいきたい。それにより人口の減少に歯止めをかけるとともに、まちの将来の発展を目指していきたいと思っている。

現状のままでは、今の人口減少傾向に歯止めがかからないと考えており、今すぐに何かの対策をしなければならない。ぜひ、このまちを活かす、町の将来の発展という視点でお考えいただければ思う。

6. 質疑応答の要旨

(参加者)

今、町長をはじめ皆さんからご説明をいただき、広報や新聞に出ている記事も読ませていただいたが、いまひとつ町が市になることの意義というのが見えない。

市になることによって、組織的イメージがアップし、ブランド力が高まる。これ自体が、漠然とした感覚的、印象的なように感じる。それがどうして人口の維持、増加につながるのかいうところの根拠がはっきりしない。

人や企業が集まるようになって賑わいの創出に繋がっていく、そのことによって地域への愛着や誇りの向上につながる、自治体としての発言力、影響力、存在感が高まる、いずれも漠然とした感覚的なこととしてしか、私には受け止められない。

デメリットについても、2億円前後のシステム変更に伴う財政負担が町に発生するかもしれないが、それは国へ特別交付税を要求して認められるように働きかけていきたいと説明があったが、果たしてそのように行くのかどうか、これも根拠が乏しいと思う。

これだけではとても納得できないと思う。いずれにしても、町の財政負担はもちろん、個人も、例えば年賀状を書くのにいろいろな人へ前もって住所が変わったことをお知らせしないといけないし、名刺を持っている人であれば名刺も変えないといけない。

それから、先ほどの説明にもあったが、企業や商店の方々は印刷などの対応を考えないといけないということも出てくる。そのことについては皆さんにご理解、ご協力をいただきたいということだったが、メリット、デメリットをデータなど根拠のあるもので示した上での検討という形にしてほしい。

(事務局)

メリットが漠然としているというご指摘だが、確かにおっしゃる通りである。市制になったから何かが大きく変わるのかということ、大きく変わるところはないというのは確かである。では、何のためにやるのかということになるが、将来的な人口減少等を見据えると、やはり府中町へ町外から人に来てもらうといったことが非常に大事になると考えている。そのためには、そもそも府中町を知ってもらわないと始まらない。今も府中町はいろいろな取り組みをしているが、府中町を知ってもらうための一つの手段として、

市制施行というものを検討したいと考えている。

(町長)

メリット、デメリットということで、先ほど私が説明したように、シティプロモーションということで、民間の広告宣伝であれば売り上げがいくら伸びるといった話になるが、自治体やるのは、あくまでも自治体としてのイメージをしっかりと売って、長期的な人口増や人の呼び込みを行う、要は認知度を高めるというやり方であり、何かすぐにメリット出せと言われると難しいところである。

ただ、どこの自治体であっても、その自治体自体のイメージアップをして、そこにある都市とか企業のイメージアップを図ろうとしている。

このまま何もしなかったら人口がずっと下がってくるので何かをしなければならない。そのために名前を売ってイメージをあげて、府中町のイメージをしっかりとアピールして、人を呼んでくる、定住促進をしていく、出ていく人に思いとどまってもらう、そういった手を打っていきたい。

そういった全体的なプロモーションの一環である。具体的なメリットというのは無いので申し訳ないが、この町をさらに良くしていき、このままではどんどん下がってしまう人口を食い止めるための手立ての一つである。これが全てではなく、区画整理事業や南公民館の建替え、都市基盤の整備なども合わせて全体の中で進めていく一つの施策として、対外的に売り出していこうというのがこの施策である。

特に、令和初の市制ということで、非常に注目度が高い。安芸郡府中町といっても、なかなか東京の方はわからないが、令和初の市になったら、「ああ、そんな聞いたことあるな」というぐらい、頭の片隅にでも入ってもらえれば、興味を持ってもらえるかもしれない。そういったイメージ戦略も含めて、この町の良さを売り出していきたい。

(参加者)

先ほどの話での意見は、具体的にエビデンスを出してほしいということだった。今の回答では全然エビデンスの話になっていない。

例えば、市になるとなぜ知名度上がるのか。なんで町だとできないというのもよく分からない。唯一、5万人を超える町ですよと言った方が、他所との差別化も図れると思う。

単なる市は山ほどある。その中でどうやって存在感を出すのかという答えがない。それで、市になるとアピールできるというのは分かるが、最後にはなぜ人口が増えるのかが分からない。

例えば、他所にもいくつか市になったところがあるが、実際に人口が増えたのかということもエビデンスの一つである。市制施行してどれだけメリットがあったか

という、他所の市の状況があれば、まだ説得力があると思う。

人口推移は具体的に示されているが、これが日本の人口減少の比率より低いのかどうか。当然どこも下がっているので、それと比較してより下がっているのかどうか。資料のグラフの目盛は下が5万で、上が5万3,000人。とても下がって見えるっていうのも一つグラフのマジックであり、ここは皆さんも気を付けて見ていただきたい。

それと、どういう人たちが逃げているのか、本当に逃げているかどうか。どれぐらいの人が町から出て行って、入ってきたか。その比較が一般的に言われている。例えば広島県はたくさん入ってくる人に対して、出ていく人の方が多いという形で見せてほしい。

さらに、どういう人が出ていっているのか。若い人なのか年寄りなのか。または出て行ってなくて亡くなった方が多いせいなのか。そういったことについて、諸々エビデンスがないから判断できない。

私は、この件に対して賛成も反対もしていない。ただ、判断するための具体的なエビデンスを教えてほしい。

(事務局)

データを持っていないものもあるので、全てご回答はできないが、答えられる範囲でいくつかお答えしたい。

まず、なぜ市になると知名度が上がるのかということは、これまでもマスコミの報道などでかなり取り上げられており、こういった動き自体が珍しいということもあるので、話題性はかなり大きいと思う。もちろん、これだけでいきなり知名度が上がるとは限らないが、これをきっかけに他の取組も、広く知ってもらいたいと考えている。

次に5万人の町の方が良いのではないかというご意見、こういったご意見もよくいただく。確かに、人口5万人の町、日本一の町というのも大きなアピールポイントであるが、一方で、そういったアピールポイントを持ちながら人口減少が続いているという現実もある。また、日本一の町というのも、今後の人口減少を見据えると、必ずしもずっと日本一で居られるとは限らず、場合によっては他の町に抜かれることもある。人口日本一の町も決して悪いわけではないが、市制施行など、他の手段も検討する必要があると考えている。

他の自治体の実績については、過去に町から市になった自治体へ視察に行き、実績をいくつか確認している。確かに、一度5万人になったが、その後人口減少している自治体もあるが、人口が増え続けている自治体もある。その他の因果関係もあると思うが、市制施行がプラスに働いているところもあるのではないかとと思う。

(町長)

先ほどから申し上げているが、この市制施行だけで人口を増やす、現状維持するという事ではない。総合計画として、それ以外の、区画整理事業、連続立体交差事業、公園事業、福祉や学校の整備など、総合的に事業を展開する中で、目標人口に到達しようという方針である。

その中のまちを売り出す方法の一つとして、市制施行が府中町でしか使えない方法であり、これを売りにすればより注目を浴びるのではないかとということをご説明している。

先ほど令和初の市制と言ったが、令和になって市になったところはないため、非常に大きなアピールになり、おめでたいということで注目を浴びると思っている。また、それによって町内企業なども、注目を浴びるのではないかとと思っている。

それともう一つ、人口5万人の町という話があったが、行政でいえば5万人は町ではなく市になる。これまで5万人を超えた自治体で町のままというのは府中町だけである。

市になった自治体全てに聞いたわけではないが、市になって何か悪かったことがあったか聞くと、「そういうことは絶対ない」と言われる。市になった自治体に話を聞くと、「当然市になるものだ」という言い方をされる。法律上、要件があり市町村というランクがあるように読み取れるので、その要件をクリアした都市的自治体は市になるべきであると考えている。それが市、町、村のそれぞれの自治体の規模であり、特徴であるということである。これまで、府中町だけが市制施行の提起をしなかったこともあるが、人口減少という状況になったことで、総合計画全体の中でそういう取組もしていきたいということである。

根拠と言われたらそれしか言いようがない。申し訳ない。

(参加者)

町の説明が同じことばかり言っている。同じことの説明を繰り返さないでほしい。

それから、エビデンスとか根拠、有名になるとか知名度とか言われているが、はっきり言うと単独市制のメリットはない。町長の力、町の力で人口減少対策ができるのか、総理大臣でもできないことである。皆、焦点がずれている。

日本で今5万人の町は府中町しかないというアピールや、経費が2億円要るといった話があるが、5万人規模の町で2億円といえば我が家の2,000円かそこらの金であり、そういうレベルの低い話を何回も繰り返さないでほしい。

町長、府中町が考えていることと全く違う発言をするが、アピールをしたいとか行政サービスを充実させるのであれば、一番権限のある市は政令指定都市である。政令指定都市というのは県並みの権限を持っている。つまり、府中町の5万人の町民が良いサービスを受けるためには、政令指定都市の広島市に入って120万都市の恩恵を被る方がいいと思う。なぜ政令指定都市に加わるという意見を一切出していないのか。意図的に隠しているのではないか。

町民の代表が質問された根拠などについて、この話題で良い根拠やメリットがあるとか、経費がかかるとか、そんなものではない。

行政サービスは変わらないと言われたが、今一番、特に夏になった時に困ることがある。今から団塊の世代が亡くなっていく。その時に一番困るのが斎場である。斎場を府中町は持っていないため、広島市がいっぱい時には、ひどい時は真夏でも3日も4日も待たされる。1週間かかったという話もある。だから、良いことばかり話すのではなく、町民自身が目を見開いて現状を踏まえてものを言ってほしい。

小学生の時に広島市の再開発で立ち退きになり府中町に越してきた。町が大きくなり人口が変動すると、合併とか、そういうことを繰り返して日本は発展してきた。

だから、府中町、町長が慌てて5万人の府中町と言って、府中町が有名になって町民に何のメリットがあるのか。それよりも政令指定都市の市民になって恩恵を受けるのが先ではないのか。

それともう一つ、府中町は条例が極端に少ない。広島市では、市条例を守らないと駐車場も作れない。府中町のように横断歩道で止まっていて、駐車場から出る車が後ろからクラクションを鳴らすような町では駄目だと30年ぐらい前から感じている。

そういうことで、市に移行か町のままかではなくて、政令指定都市に合併する方向に舵を取るのが町民の生活の向上に、そして幸せにつながると考える。

もう少し視野を広げて議論をしていただきたい。デメリット、メリットにそういうことを一文字も書いていない。これは行政として、町長として反省していただきたい。小学生の時に府中町に来て、いつ合併するんだという気持ちで向洋の再開発、広島駅の再開発を見てきた。もうちょっと広い視野で見てほしい。

(町長)

これはあくまでも町のまま、単独自治のまま町であるか市であるかという話であり、行政の制度とか税金とかそういうものが変わるということではなくて、シティプロモーションとして名前を売っていかうということである。

合併という話はこの自治体がなくなるという話。市と町がもし合併するとなるとどういう制度になるかというのを全部すり合わせて検討しなければならない。また、歴史的にも合併についてはひと段落ついた時期であることから、私としては合併ということは毛頭考えていない。

この町をいかに良くしていくかということで、第5次総合計画を議会の議決を得て策定し、それに基づいた行政を進めていく。その施策の一つの選択肢として市制施行があるとご理解いただきたい。

(参加者)

「合併する」「合併しない」で以前住民投票をしたと思うが、それと同じように今回住民投票をする予定はあるか。

(事務局)

現状、住民投票は考えていない。説明の中でも触れたが、11月頃に全世帯向けのアンケートを行う予定としており、それにより、皆様のご意向を把握したいと考えている。

なぜアンケートにするかということについては、ご指摘のとおり、合併が議論になった平成13年頃に住民投票をしているが、この時は自治体がそもそもなくなるかどうかという議論の中で、住民投票を行ったものである。今回は、そういった性質のものではなく、今のままの枠組みで、町のままか市になるかということで、住民投票は馴染まないと考えている。

また、他の自治体の調査を行ったが、調べられる限り過去に市制施行した自治体を確認したところ、いずれの自治体も住民投票は行わず、アンケートで住民意向を把握していた。

そういうことも参考にしつつ、アンケートで皆様のご意向を把握したいと考えている。

7. 町長あいさつ

8. 事務連絡

本日寄せられた質問は、他の説明会等での質問とあわせて取りまとめ公開すること、町ホームページで質問の受付を行っていることを説明。 また、アンケート記入のお願いと、提出の方法について説明。

9. 閉会